



令和8年7月17日

No. 5

発行責任者

校長 猪原 一郎

自ら伸びる



府中中央小学校ホームページ <http://chuosho.fuchu-town.ed.jp>

保護者・地域・CS サポーターの皆様、1学期に大変お世話になりました。運動会やクラブ活動、総合的な学習の時間など、児童に関わり多くのご支援とご協力を賜りました。ありがとうございました。子どもたちは、楽しい夏休みを迎えます。子どもたちは生活の場を家庭・地域に変えます。どうぞ、家庭・地域で元気に過ごせますよう、見守っていただきたいと思います。以下は、終業式で話した内容です。

【1学期終業式 学校長あいさつ】

4月から68日、学校に通い、友だちと先生と遊んだり、学んだりしました。新しい出会いから始まった1学期も今日で終わりです。元気に夏休みを迎えられることをまずは喜びたいと思います。

さて、1学期の始業式で、皆さんと出会い、「はちの子は、いつの時も『自ら伸びる』子なんだ、自分の心と体をしっかりコントロールして、勉強や運動をする、友達と仲良く生活をしていることをうれしく思っています」とお話しました。覚えていますか？1学期には、いろいろな出来事や勉強をして新しい発見があったと思います。すべての出来事が皆さんの成長のための栄養になっています。そして、学校では、自分の心と体をコントロールする力をお家より強く発揮することができましたか？多くの友達が生活する学校ですから、自分で決めて実行する、そして、みんなで伸びる場所であってほしいと思います。

6年生の皆さんには、「学校がどんな学校になるかは、6年生の姿で決まる」と伝えましたね。1学期の間に、運動会や委員会の仕事や下級生のお世話など、中央小のリーダーとして、手本となる姿をたくさん見せてくれました。期待どおりでした。すばらしいです。

1年生の皆さんも、4月に入学して毎日元気に登校しましたね。新しい友達や先生と仲良くなり、いっぱい遊んで、たくさん勉強しました。自分のことを自分でできる、カワイイはちの子が誕生しました。

さあ、明日から45日間の夏休みです。楽しい夏休みに向けて、皆さんにお願いをしたいと思います。

自由な時間がいっぱいある夏休みです。いろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。「自由」という言葉は、なんだかワクワクしますが、「自由」とは、同時に自分の行動に「責任」を持つということでもあります。自分でコントロールする力が試されるのも夏休みですし、自分をコントロールする力を高めるのも夏休みです。

規則正しい生活をすることと、きまりを守ることを忘れずに「自分でコントロールして」生活してほしいと思います。規則正しい生活とは、学校に来ているときと同じ時間に起きて、同じ時間に朝食を食べる。そして、ゲームをする時間も自分で決めて、いつもと同じ時間に寝るということです。

きまりを守ることは、皆さん自身を守るということです。特に、交通事故や川や水路での事故が心配です。自転車に乗る時にはヘルメットをかぶります。入ってはいけない川や水路には近づきません。

命は、一つしかありません。大切な命を自分で守ってください。何か心配なことがあれば、学校の先生やお家の方に相談をしましょう。

自分をコントロールし、夏休み明けには一回り成長したみんなと会えることを楽しみにしています。

それでは、充実した夏休みを過ごせることを願っています。

1学期をふりかえって

2年 代表児童

わたしは、1学期に、あいさつをがんばりました。

朝、校長先生や地いきの方と門の前で会ったとき、わたしは、おじぎをして、ニコニコしながら、元気に「おはようございます。」と言いました。校長先生もニコニコえがおで、「おはようございます。」とあいさつをかえしてくださいました。

あいさつは、「おはようございます。」を言われた人が気持ちよくなります。あい手があいさつをかえしてくれたら、さいしょにあいさつをした人も心があったかくなります。ほかにも「ありがとう」や「さようなら」などのあいさつは、あったかい気持ちになる人をふやす大事なものだと思いました。

2学期も、元気いっぱいのあいさつをがんばって、あったかい気持ちになる人をふやしたいです。

学びのサポートにより学びを創る

府中町内、校区内には様々な活動をしておられる方がいらっしゃいます。様々な場面で、地域の皆様の経験や技をお借りすることで、本校の教育活動がより充実したものとなっています。1学期も、たくさんの方々にサポートをしていただきました。ありがとうございました。

ところは芸州 府中の荘
お国自慢の里めぐり～♪

4年 音楽科「府中里めぐり音頭」

6月24日（水）に、音楽科の地域に伝わる踊りや舞の音楽についての学習で、安芸府中太鼓かっぽ連ひびき会と府中町盆踊り保存会の皆さんに來校いただき、「府中里めぐり音頭」を体験しました。和太鼓のリズムと里めぐり音頭の独特の節に合わせて歌を歌ったり、両手に扇子を持って踊ったりしました。保護者や地域の方にも参加していただきました。伝統文化の継承をしていくことの大切さを改めて感じるとともに、ふるさと府中町に愛着をもつ子どもたちに育ってほしいです。8月8日（土）に行われるCS夏祭りでも踊ります。是非、皆さんと一緒に踊りましょう♪



6年 総合的な学習の時間「平和～未来に向かって～」

6月8日（月）には、総合的な学習の時間の「平和」の学習で、久蔵寺のご住職の佐竹英信さんに來校いただき、8月6日の原爆供養や平和についてのお話を聞きました。

また、6月29日（月）には、折り鶴に込められた思いを1年生に伝え、一緒に鶴を折りました。子どもたちは、「安心して暮らせるなど当たり前前の生活ができることが平和だと思う。当たり前前の生活ができている私は幸せ。」「自分達の幸せのために平和にするだけでなく、未来に向けて平和にすることが大切で、そのために戦争のこと等を伝えることがより大切だ」と考えていました。折った鶴は、6年生児童が代表で、8月6日（木）に府中町榎川河川敷にある原爆の碑に奉獻します。

他人を変えることはできない。でも自分と未来は変えることができる。



5年 総合的な学習の時間

「Let's All Cooperate! ～ともに生きる～」

6月29日（月）には、総合的な学習の時間の「防災」の学習で、府中町危機管理課に來校いただき、西日本豪雨災害における府中町の被害防災等についてお話を聞きました。また、7月7日（火）と8日（水）にも、府中町災害サポート班「十能」や元社会福祉協議会の方々に來校いただき、防災対策等についてお話を聞きました。子どもたちには西日本豪雨災害の記憶はありませんが、自分たちの住んでいる府中町で実際に起こった災害や被害について真剣に話を聞いていました。今後も、自分たちの命を守り、みんながともに生きるためにできることについて考えていきます。



1年 「防災お守り」贈呈式

6月22日（月）に府中町危機管理課と（株）新和工業とすみっこテラスの方々から、防災お守りを贈呈していただきました。お守りの中には、災害時に必要な連絡先等を入れ、いつでも見られるようにランドセルや鞆に付けておきます。命を守るためのお守りを大切にしてほしいと思います。



6年「人権の花」贈呈式

7月3日（金）に「人権の花」贈呈式があり、府中町人権擁護委員さんから6年生児童がマリーゴールドとサルビアの苗をいただきました。「人権の花」贈呈式では、人権擁護委員さんのお話で、「人権とは、人間らしく幸せに生きる権利であること」「友達が困っていたら手を差し伸べて助けてあげられる優しい心や勇気をもった人になってほしいこと」「つらいことや困ったことが起きたら、一人で悩まないで身近な大人に相談すること」等、自分や周りの人の人権を守るために大切なことを教えていただきました。子どもたちは、「自分の言葉に責任をもちたい」「周りの人の人権を守る行動をしていきたい」と考えていました。

いただいた苗は、正門前や玄関前の花壇に植え、6年生が毎日水やりをして大切に育てています。花の成長とともにほちの子にも生命を大切に作る心や相手に対する思いやりの心が大きく育ち、花開いてくれることを願っています。

自分の人権も、周りの友達の人権も大切にしよう。



4年 環境出前授業

7月6日（月）には、社会科「ごみの処理と利用」の学習で、（株）ユアーズと（株）エフピコをゲストティーチャーとして招き、リサイクルやゴミの分別方法について学習しました。子どもたちは、各自で家から持ってきたトレーを、竹串等を使ってリサイクルできるものとできないものに分別していました。（ちなみにカップラーメンや納豆の容器等の匂いのあるものは、竹串が通ってもリサイクルできないそうです。）子どもたちは、「これからもリサイクルをしていきたい。」と振り返り、「環境保全の主役は自分たち」と自分事として捉え、自分たちにできることについて考えるとともに、ゴミの減量に貢献していきたいという思いをもちました。



竹串が通れば、リサイクルできるよ。

【お知らせ・お願い】

一斉閉庁について

8月13日（木）～18日（火）は、一斉閉庁日です。学校は一斉閉庁となり、学校に立ち入ることはできません。事故などの緊急な場合には、学校の携帯電話（070-1591-1383）までご連絡ください。

授業日について

8月22日（金）・24日（月）・25日（火）の3日間は授業日です。通常通り8時15分までに登校し、3校時まで授業を行い、11時10分下校となります。授業日を欠席される場合は、コドモンや連絡帳等で必ずご連絡をいただきますよう、お願いいたします。



「じまんの俳句」代表作品

今回は自由投句でした。夏休みには、きっと楽しいことが待っていることでしょう。心にたくさん夏の思い出をためて、「俳句の種」を集めておいてください。9月に、すてきな作品が集まることを楽しみに待っています。

これも運動会での緊張感を詠んだ俳句でしょうか。水筒に入れた氷が時間とともに溶けていくように集中力も次第に緩んでいくことを、作者の〇〇さんは、「水筒の氷ととける」と表現したのが上手いですね。きつと六年生として張り切っている〇〇さんの集中力も時間とともにほぐれていき、最後にはリラックスして、笑顔になっているのでしょう。そんな〇〇さんの心の動きが見事に表現されています。

水筒の 氷ととける 集中力

六年 代表児童

皆さんは「グミ」って知っていますか。お菓子のグミではありませんよ。ちやうどこの時期に、縦長のサクランボのような赤い実をたくさんつけてくれます。地域によつては「グイミ」と呼ばれることもあります。そのグミを題材にしたことで、他の誰も真似できない一本とった作品になりました。たくさん赤い実をつけているグミの木に、きつと毎朝のようにスズメが食べに来るのでしょうか。その様子を「スズメと取り合い」と表現するところが見事です。グミの実、皆さんも是非食べてみてください。

グミの実を スズメと取り合う 夏の朝

五年 代表児童

この俳句の魅力は、何と言っても運動会とヘリコプターという意外な組み合わせです。運動会という地上から空へと一気に視点が変わるのも面白いですね。運動会の最中に、ふと空を見上げるとヘリコプターが飛んでいた。それはまるで中央小の子どもたちを応援しているかのように。たまたま空を通りかかったヘリコプターまで隠れ応援団として味方になってしまう〇〇さんの発想力が素敵ですね。

運動会 隠れ応援団 ヘリコプター

四年 代表児童

2学期の主な行事予定

- 9月 1日(火) 2学期始業式
- 9月 3日(木) 授業参観・懇談会(高学年・にこにこ学級)
- 9月 4日(金) 授業参観・懇談会(低学年)
- 9月 9日(水)～10日(木) 6年修学旅行(山口・福岡方面)
- 10月 3日(土) PTA親子ふれあい清掃
- 10月 7日(水)～8日(木) 5年野外活動(国立江田島青少年交流の家)
- 11月 2日(月)～11月6日(金) 学校へ行こう週間
- 11月 6日(金) 学習発表会・5年生引き渡し訓練
- 11月20日(金) 芸術鑑賞会
- 11月25日(水) 授業参観・府中中央小大人の集い
- 12月14日(月) はちの子祭り
- 12月17日(木)・18日(金) 個人懇談
- 12月23日(水) 2学期終業式
- 12月24日(木)～1月6日(水) 冬休み
- 1月 7日(木) 3学期始業式